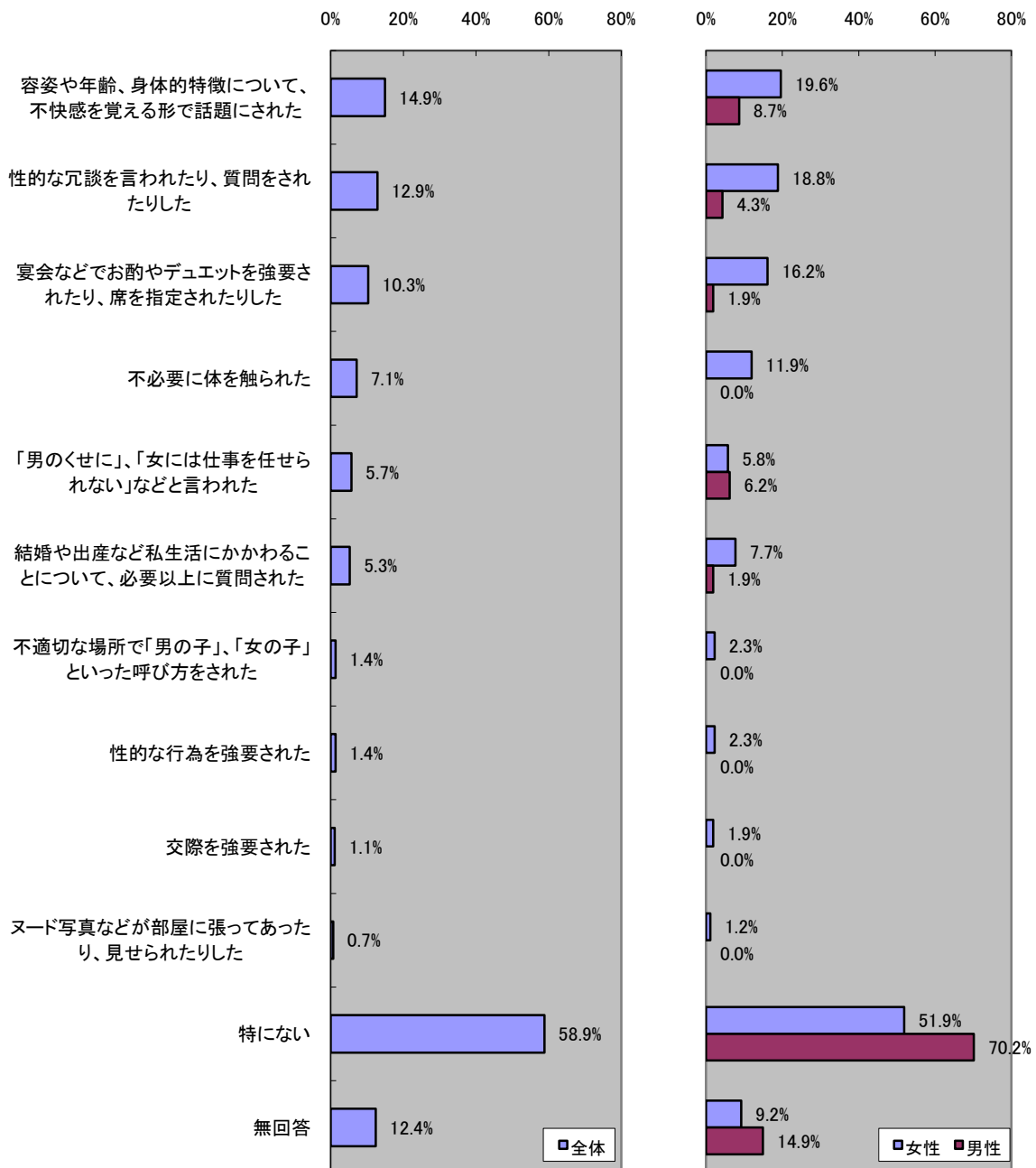


問19 職場や学校、地域活動などでの「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」が問題になっています。セクシュアル・ハラスメントは、性的な言動によって相手を不快にさせたり、性的な行為を強要したりすることで、人権問題のひとつです。



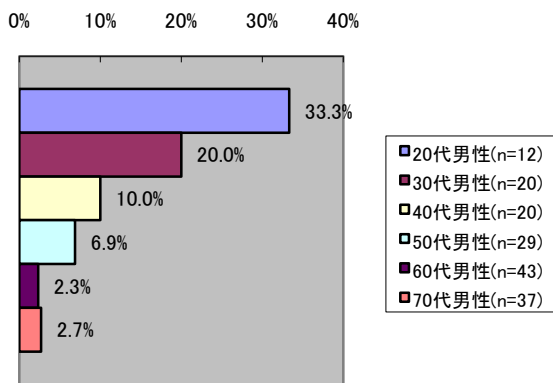
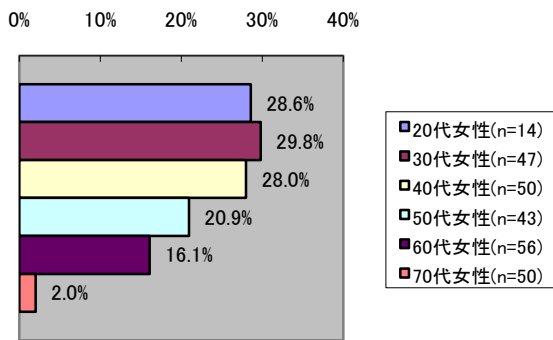
「容姿や年齢、身体的特徴について、不快感を覚える形で話題にされた」（14.9%）が最多。以下、「性的な冗談を言われたり、質問をされたりした」（12.9%）、「宴会などでお酌やデュエットを強要されたり、席を指定されたりした」（10.3%）と続いている。

性別でみると、男女とも最多は「容姿や年齢、身体的特徴について、不快感を覚える形で話題にされた」（女性19.6%、男性8.7%）で共通だが、次点は女性が「性的な冗談を言われたり、質問をされたりした」（18.8%）、男性は「男のくせに」、「女には仕事を任せられない」などと言われた」（6.2%）と回答に差がある。また、ほぼ全ての項目において、女性が男性を上回っているが、「男のくせに」、「女には仕事を任せられない」などと言われた」のみは男性（6.2%）が女性（5.8%）を上回っている。

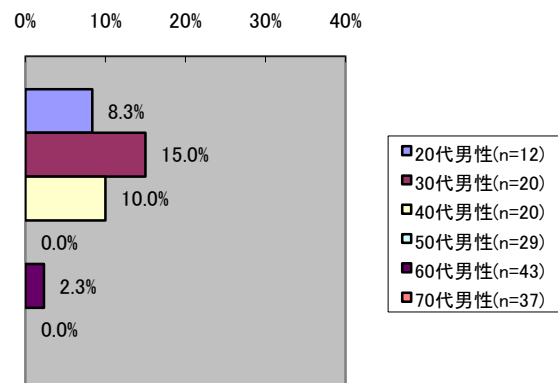
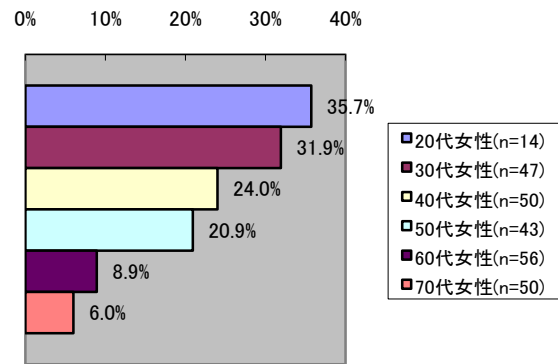
年代別にみると、年齢が若い人ほど、セクシュアル・ハラスメントを受けている割合は高くなる傾向にある。

<性・年代別> (上位4項目)

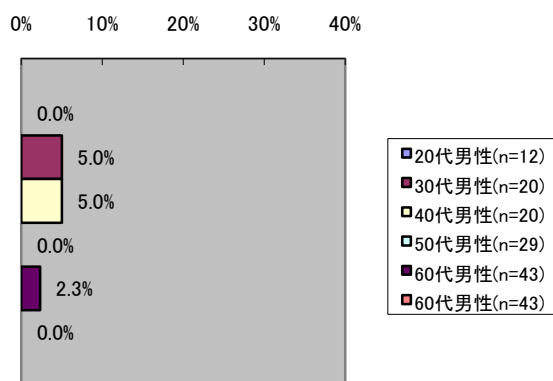
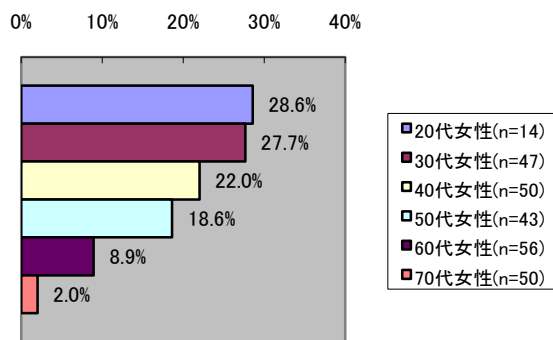
1 容姿や年齢、身体的特徴について、不快感を覚える形で話題にされた



2 性的な冗談を言われたり、質問をされたりした



3 宴会などでお酌やデュエットを強要されたり、席を指定されたりした



4 不必要に体を触られた

